



(渡邊 潤爾)

地域、つまり皆さんの住んでいる土地のことや、そこに住む人々の生活や文化など、そしてよその土地を訪れる「観光」について研究しています。

所属： 教養教育学科

職名： 准教授

学位： 経済学博士(名古屋大学大学院経済学研究科)

Mail: [watanabe@genl.suzuka-ct.ac.jp](mailto:watanabe@genl.suzuka-ct.ac.jp)

Web: [researchmap](#)

### <研究展開イメージ図>

広域  
連携

地域  
づくり

地域  
分析

観光  
産業



- ・地域間交流の活発化による広域圏の形成
- ・広域圏による他地域への観光アピール  
(インバウンド観光への展開)
- ・文化的共通性による住民の広域圏への帰属意識



地域ブランドと住民アイデンティティの関係性

観光施設と地域資源の関係

最近では地域語の経済的活用や  
武将観光について研究しようと  
計画を進めています。

### 研究

専門) 地域経済学、地域経営学、観光学

所属学会) 日本経済学会、地方財政学会、経済政策学会、生活経済学会、日本観光学会、進化経済学会、国際公共学会

研究) 広域観光の形成、地域資源と観光施設の関係

Key word) 地域、経済、経営、観光

論文など [researchmap](#)

### 教育

担当授業 政治経済(2年)、技術経営Ⅰ・Ⅱ(4年)、経済学Ⅰ・Ⅱ(5年)、経営学(専2年)

(担当授業の特色を記載)

社会系の科目は、知識を覚えることも大事ですが、原因と結果のつながりを理解することを重視しています。理論や数学的手法で物事の背景を説明できるように心掛けています。

また新聞記事や書籍、論文などで授業内容の実社会での例を取り上げて、身近な出来事と授業との関係を考えられるように講義しています。